

ギャンブル障害専門外来の初診予約について

※ギャンブル障害専門外来の初診予約はEメールにて受け付けております。

ギャンブル障害専門外来について

北里大学医学部精神科学では、神奈川県相模原市では初となる、ギャンブル障害専門外来を北里大学病院精神神経科に設置しました。ギャンブル障害専門外来は、ギャンブル（パチンコ等も含む）を繰り返すことにより、ご本人やご家族に様々な困難さをもたらすギャンブル障害の診断と治療を目的に診療しております。受診は完全予約制となっております。

ギャンブル障害（病的賭博・病的ギャンブリング）とは

ギャンブル障害とは、病的にギャンブル（賭博）にのめりこむ嗜癖障害で、いわゆる「ギャンブル依存症・ギャンブル等依存症」といわれるものです。

ギャンブル障害に陥ると、ギャンブルを「ほどほどに楽しむ」ことができなくなり、徐々にギャンブルを行うことを最優先に考えるようになっていき、家族、友人、仕事、学業、趣味に費やされる時間が失われるようになります。最終的には、ギャンブルにより、仕事、教育、人間関係などの社会的な立場を危険にさらし、借金を負っても、ギャンブルをやめられなくなります。

ギャンブル障害は、近年では薬物依存と同様に脳の機能変化に伴う医学的な障害と整理されつつあります。

【注意】

※当院で実施される治療プログラムには、入院治療は含まれておりません。

あくまでも外来だけの治療プログラムです。

※ギャンブル障害専門外来における治療の中心は**集団認知行動療法**です。

したがって、**集団認知行動療法を希望されない方は、当外来の治療対象とはなりません。**また、ギャンブル関連問題の他に、**別の精神障害をお持ちであり、そのせいで精神状態が非常に不安定な方は、当外来の治療対象とはなりません。**

※当院ではあくまで医学的な対応を行います。借金問題に対する対応は行いません。

※ギャンブル障害専門外来は、今後のギャンブル障害治療の発展の為、個人情報等に配慮し、データの匿名化を図り研究に活用させていただく場合があります。また、大学病院という性格上、医学生、研修医などの教育資料として活用させていただく事や、医学生、研修医が陪席する事があります。

ギャンブル障害専門外来の対象患者さん

ギャンブル障害専門外来がお役に立てる患者さんは、以下のような病状の方で、しかも、**グループによる治療法（集団認知行動療法）への参加を希望される方**です。

- ・ギャンブルを「やめたい」と考えている方、あるいは、自分自身ではまだ迷いがあるが、周囲からは「やめた方がよい」といわれている方
- ・予約外の緊急対応や入院治療を必要としない方（私たちが提供できるのはあくまでも週1回の外来治療です。したがって、週1回の外来治療ではギャンブルをやめていくことが困難と考えられる病状の患者さん、あるいは、ギャンブル以外の行動に問題を感じている患者さんの場合には、ご要望に応えることができません）。

・なお、当院一般精神科外来、もしくは、他の精神科医療機関に通院中で、すでに精神症状に対する薬物療法などの治療を受けている患者さんが、「ギャンブル障害」だけの治療を目的として、当専門外来を利用することも可能です。

(ただし、その場合には当院における通院治療は、自立支援医療による通院費補助の対象とはならない場合があることをご了承ください)

受診申し込み方法と治療のながれ

1. 受診申し込み方法

薬物依存・ギャンブル障害専門外来への受診を希望される方は、下記のメールアドレスにEメールでご連絡をください。

連絡先メールアドレス：kipp@kitasato-u.ac.jp (クリックするとメーラーが立ち上がります)

【注意】

携帯電話のメールフィルター設定が必要な場合があります！

携帯電話では、迷惑メール防止のため、受け取れるメールに制限がかかっている場合があります。

薬物依存・ギャンブル障害専門外来への受診希望のメールをする前に、「携帯メールフィルターの解除」を行い、当院からのメールを受け取れるようお願い申し上げます。

2. 質問メールの返信

上記メールアドレスに、メールを送ると、2～3日以内に、質問が記載されたメールが返信されます。質問内容は、患者さんのプロフィールに関するものですが、メールで回答していただいた情報に関しては、診療以外の目的で使用することはいっさいありません。

診療上の守秘義務は守られますので、安心して正直にお教えてください。

3. 受診日決定のご連絡

質問事項にお答えいただいたメールを受け取ってから、当専門外来での治療が役に立つ病状であるかどうかを判断させていただいたうえで、1週間程度(休日・祝日が続く場合にはもう少しお時間をいただく場合があります)で、Eメールにて返信させていただきます。

原則として、その返信のなかで受診予約日についてお知らせさせていただきますが、場合によっては、患者さんの病状についてもう少し詳しくお教えいただくために、追加の質問をさせていただくこともあることを、ご了承ください。

※また、一度決定した初診日に来院できなくなった場合には、その旨を予約申し込みしたメールアドレス(kipp@kitasato-u.ac.jp)にEメールを送り、キャンセルをお願いいたします。

なお、現在、他の精神科医療機関通院中の方の場合には、必ず主治医の先生からの紹介状(診療情報提供書)を持参して受診するようお願いいたします。

4. 治療の流れ

まず初診において専門的な病状評価を行い、次回から本格的な治療が行われます。なお、当院では、初診担当医と再診担当医が異なることがあります。再診日の詳細については、初診時にご説明致しますのでご了承ください。

初診（水曜の午前中）

最初の重症度評価を行い、当外来での治療が適切かどうかを判断いたします。

集団療法（毎週水曜 15:00~16:30）

原則として、初診日の週から、毎週の参加をお願いしています。

再診（月曜日の午前中）

集団療法と並行して、医師による診療を行います。

受診頻度に関しては、症状や生活状況、予約状況に応じて医師が判断いたします。

心理面接（不定期）

治療の補助として、臨床心理士による心理面接を行うことがあります。

ご利用される方の希望通りに心理面接が設定できない場合もございますので、ご了承ください。